

# 北谷ダム



福岡県 那珂土木事務所  
山神・牛頸・北谷ダム管理出張所

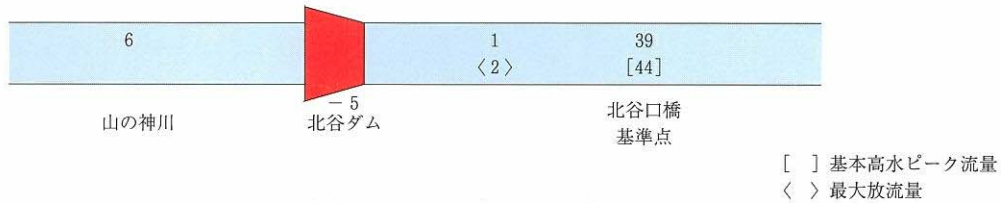
## 事業の概要

北谷ダムは、御笠川水系山の神川の、福岡県太宰府市大字北谷に生活貯水池として建設されたダムです。

ダムは重力式コンクリートダムとして、高さ39.0m、総貯水容量251,000m<sup>3</sup>、有効貯水容量231,000m<sup>3</sup>で、洪水調節、河川環境の保全及び水道用水の供給を目的とするものです。

### ①洪水調節

ダム地点の基本高水流量6 m<sup>3</sup>/sのうち、5 m<sup>3</sup>/sの洪水調節を行い、御笠川上流部沿岸地域の被害を防除します。



計画高水流量配分図 (単位 m<sup>3</sup>/s)

### ②河川環境の保全

ダム地点下流の御笠川上流部の既得用水の補給や河川環境の保全のために流量の確保を図ります。

### ③水道用水

太宰府市に対し北谷口橋地点において、水道用水として新たに1,000m<sup>3</sup>/日(0.0116 m<sup>3</sup>/s)の取水を可能にします。

## 流域の概要

御笠川は、その源を宝満山(標高829.6m)、仏頂山(標高868.7m)に発し、山の神川と合流(流域面積1.70km<sup>2</sup>)し、山間部及び耕作地を流下し、その後北谷口橋(流域面積3.59km<sup>2</sup>)、松川ダムをとおり太宰府市街を流下する。

御笠川上流は内陸性の気候を示し、降水量は梅雨期、台風期に多く、この時期に災害が多く発生している。

御笠川の水利用は古くから行われ、かんがい用水、水道用水の水源に利用されている。特に上流域は耕地として高度に利用され、穀倉地帯を形成している。

流域の年平均降水量は、1,914mm、平均気温は16.0℃である。

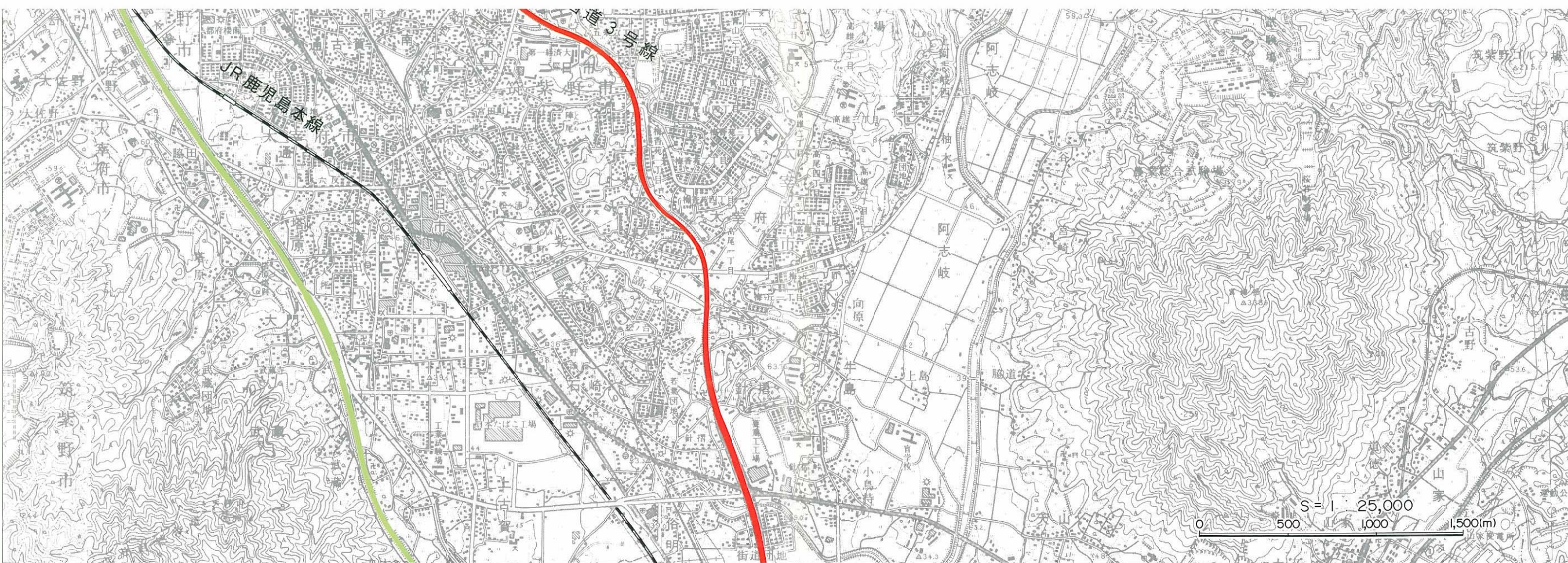
# 位置図



基準地点  
北谷口橋 (A = 3.59km<sup>2</sup>)

北谷ダム  
流域面積  
A = 0.48km<sup>2</sup>

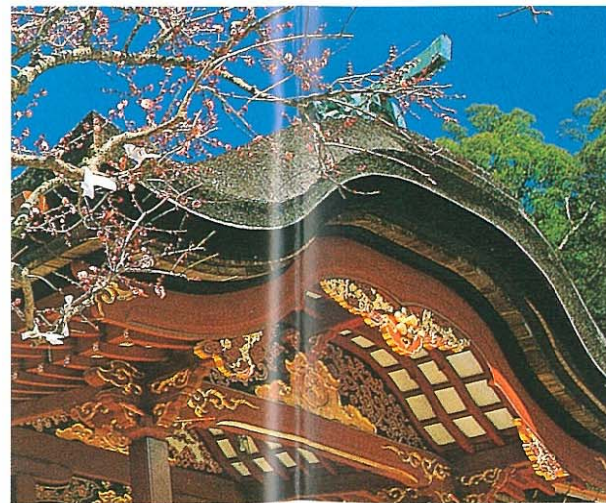




「この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院発行の2.5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号)平5九複、第293号」

## 北谷ダム建設事業経緯

昭和63年度	事業採決 (小規模生活ダム事業)
平成3年3月12日	ダム軸 (位置) 決定 (ダム基本設計会議)
平成4年3月30日	太宰府市と建設基本協定書を締結
平成5年3月31日	用地補償基準を締結
平成5年8月	取付道路工事着手
平成7年2月21日	北谷ダム建設工事発注
平成7年6月	本体基礎掘削に着手
平成8年4月23日	ダム本体コンクリート打設開始
平成8年6月5日	定礎式
平成8年度	事業名変更 (生活貯水池事業)
平成9年11月13日	ダム本体コンクリート打設完了
平成10年11月9日	試験湛水開始
平成11年11月11日	試験湛水完了
平成11年11月13日	竣工式
平成12年3月	ダム建設事業完了

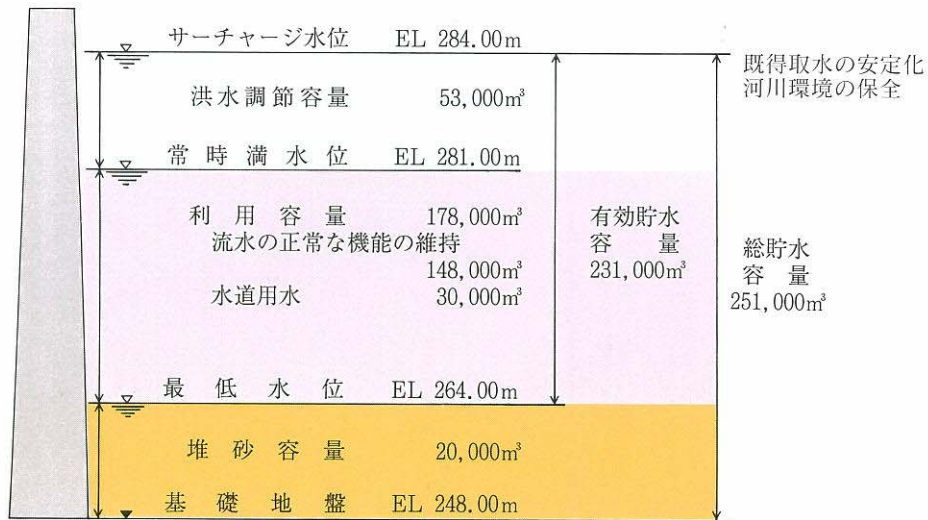


**太宰府天満宮** 太宰府天満宮は菅原道真公を祀る天満宮の総本社である。太宰権帥として都から追放された道真公は、配所の榎社で903年に没したが、905年に家臣味酒安行が墓上に祠を建てた。これが天満宮の起源である。



**太宰府政庁跡** 太宰府政庁の出現は7世紀後半朝鮮半島の白村江の戦 (663年) で、唐、白羅の軍に敗れた大和朝廷がその非常事態に対処して那の津の宮家を移してからという。

## 貯水池容量配分図



## ダム及び貯水池

### ダムの諸元

位	置	: 左岸 福岡県太宰府市大字北谷字別所地先 右岸 福岡県太宰府市大字北谷字別所地先
型	式	: 重力式コンクリートダム
堤	高	: 39.0m
堤 頂	長	: 145.0m
堤 体	積	: 64,000m <sup>3</sup> (減勢工含む)
非越流部	標高	: EL 286.5m

### 貯水池

集水面積	: 0.48km <sup>2</sup>
湛水面積	: 0.02km <sup>2</sup>
総貯水容量	: 251,000m <sup>3</sup>
有効貯水容量	: 231,000m <sup>3</sup>
常時満水位	: EL 281.0m
サーチャージ水位	: EL 284.0m
設計洪水位	: EL 285.5m

# ダム平面図

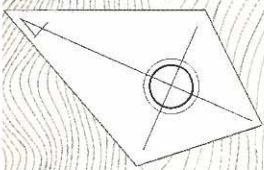
山の神川渓流沿い緑地

ダム中央広場

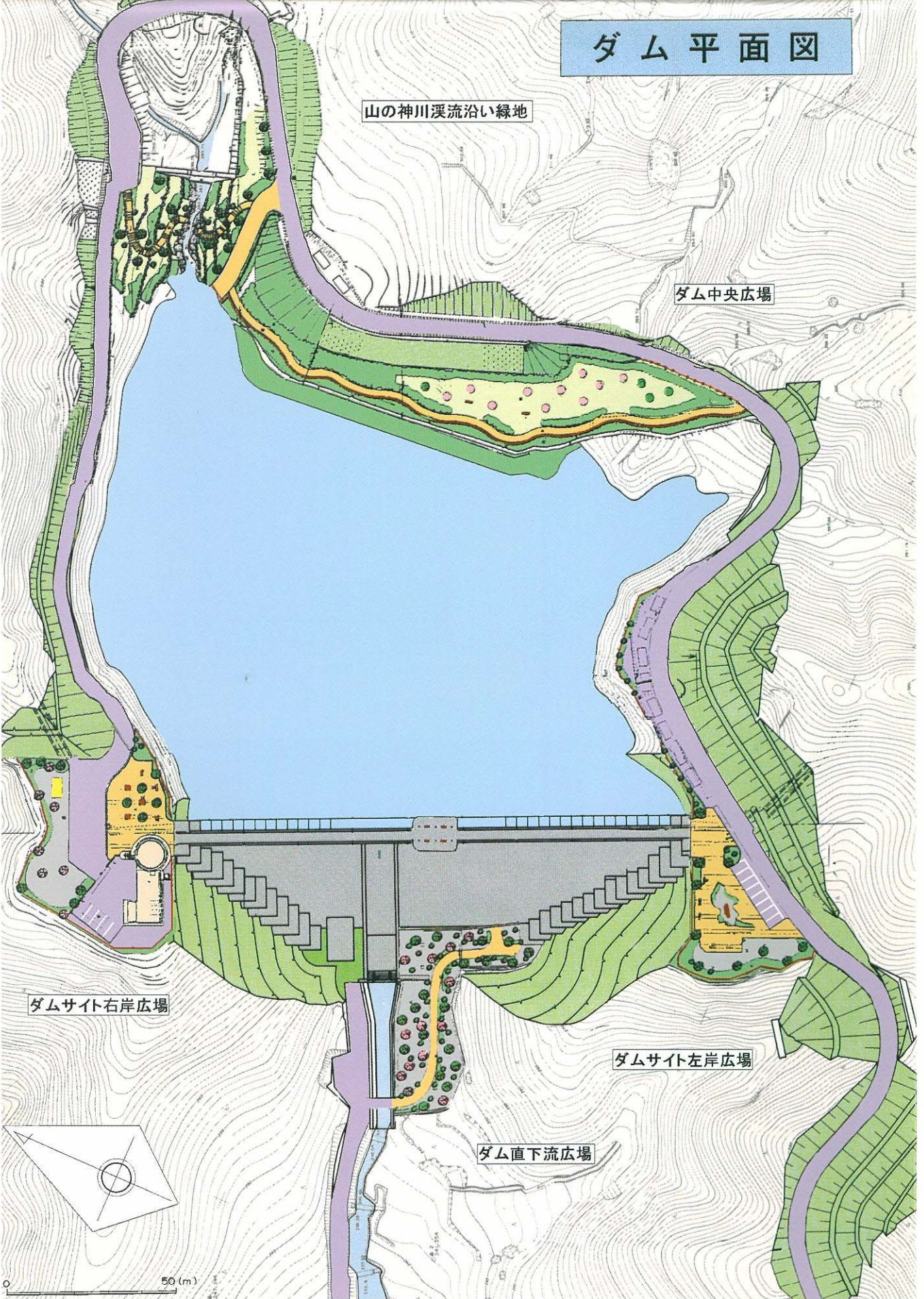
ダムサイト右岸広場

ダムサイト左岸広場

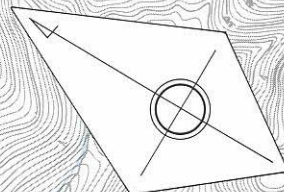
ダム直下流広場



0 50 (m)



# 事業計画概要図



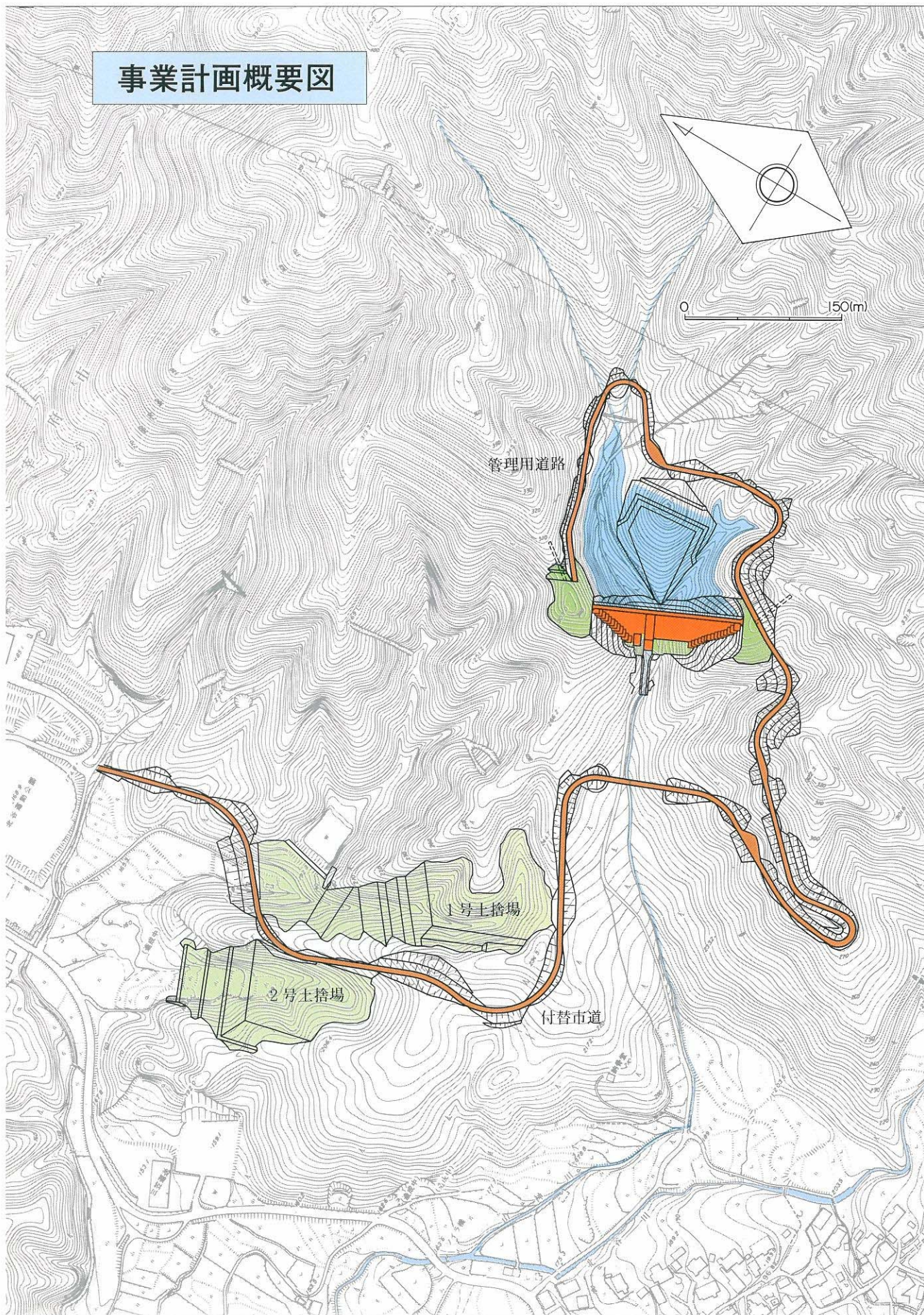
0 150(m)

管理用道路

1号土捨場

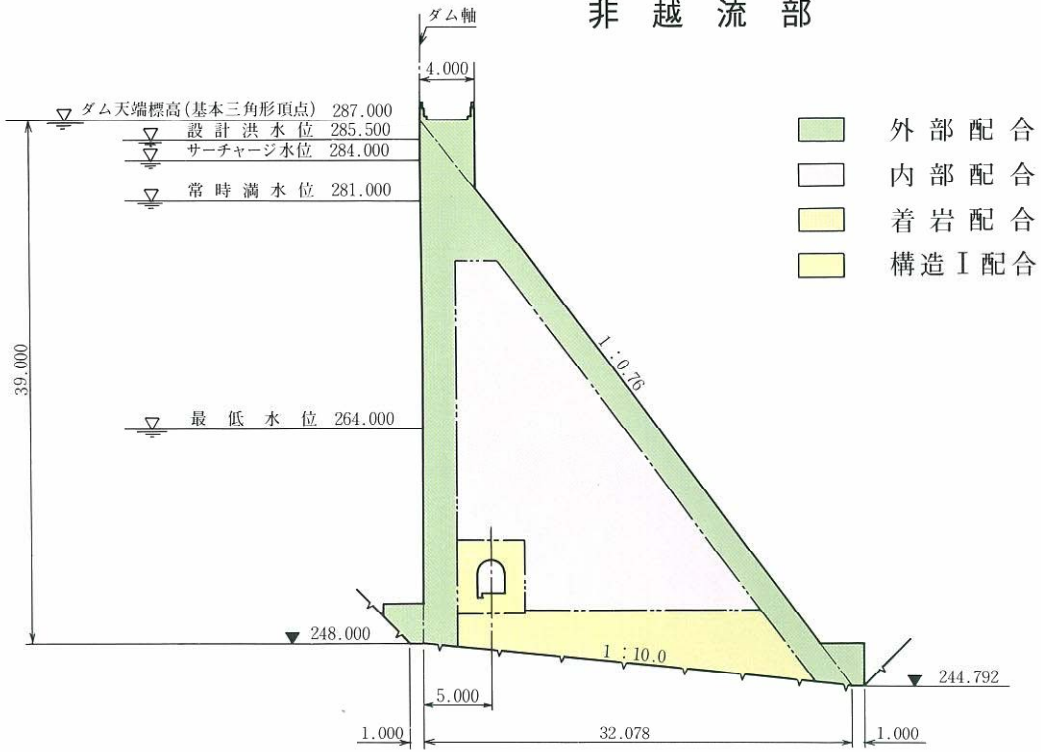
2号土捨場

付替市道

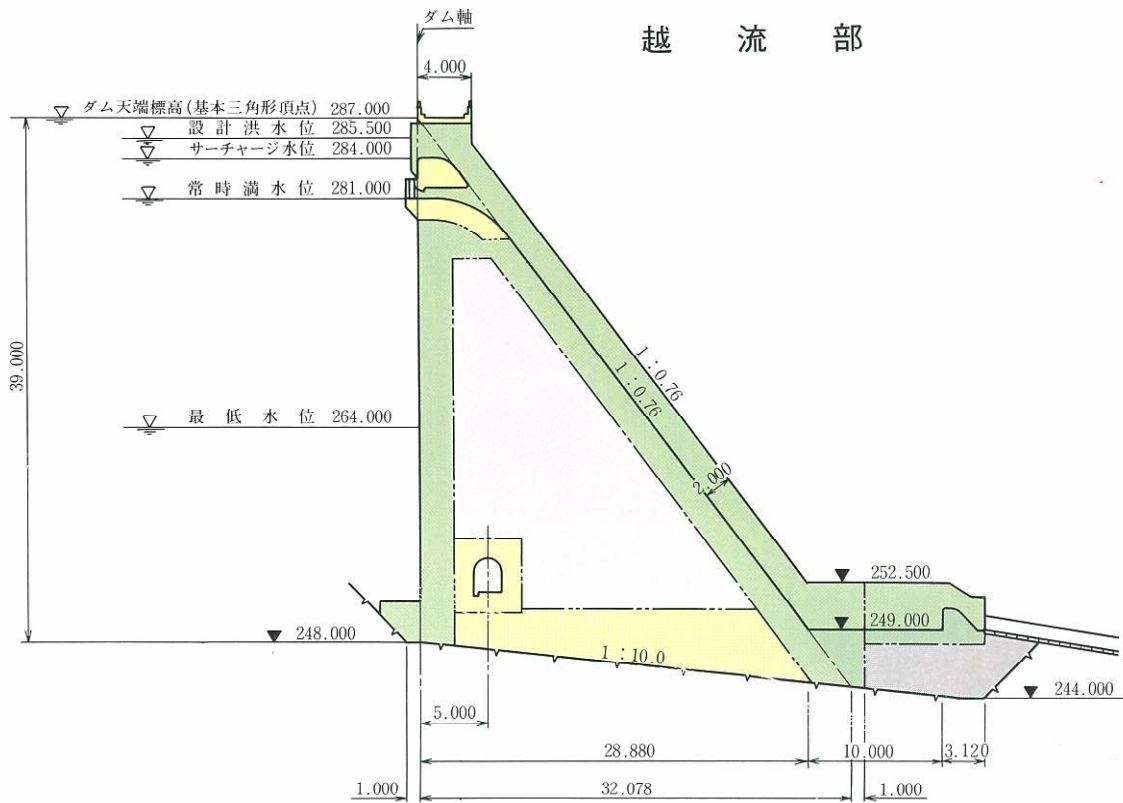


# 標準断面図

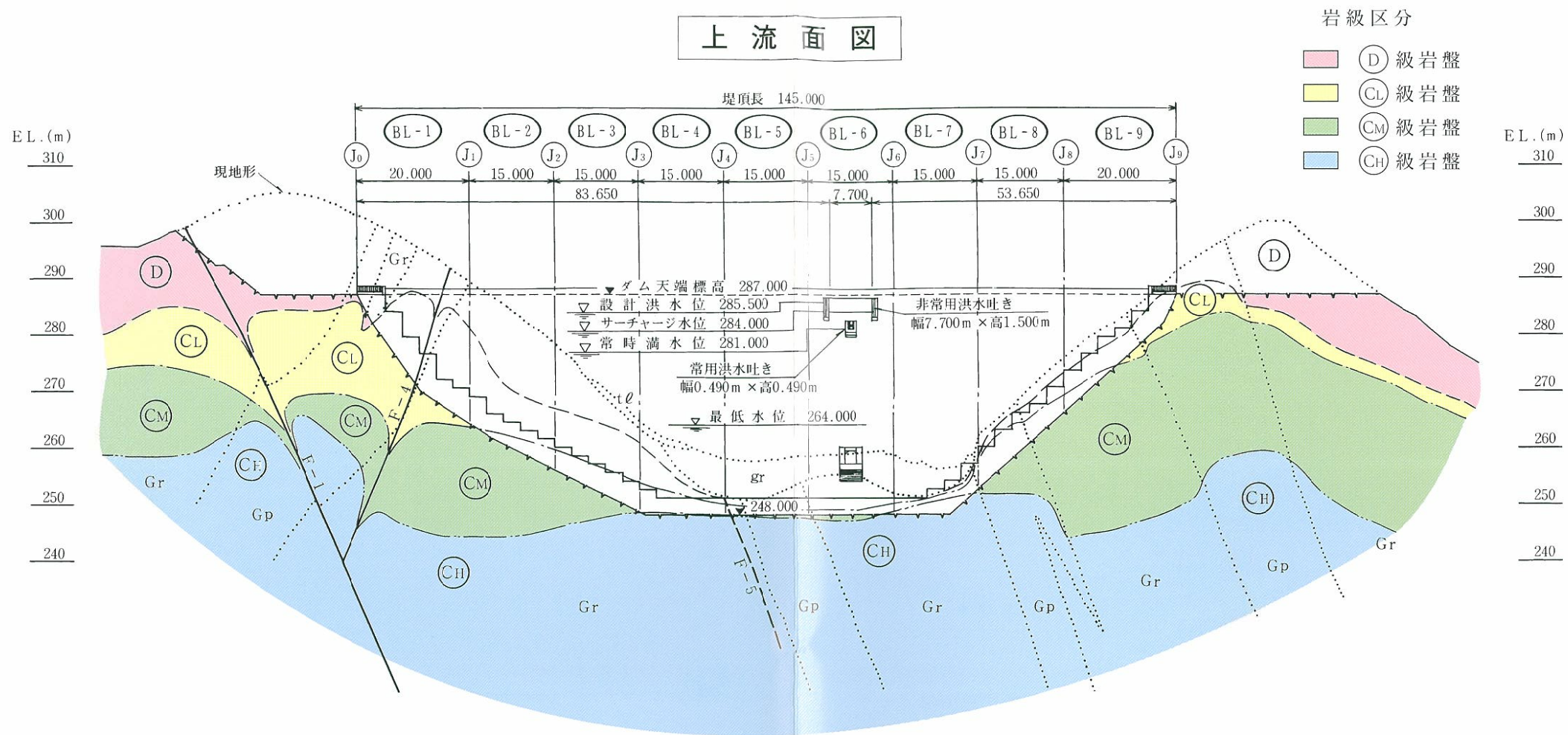
## 非越流部



## 越流部



# 上流面図



# 下流面図

